

大学卒業生の集い Joyous Style

新型コロナウイルスおよびインフルエンザ等の感染予防対応策について

○以下に当てはまる場合は、受講をご遠慮ください。万全を期す上からの対応である点をあらかじめご理解頂き、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

- ・発熱のある方。（目安：一般的に 37.5 以上が発熱とされています）
※解熱剤で熱を下げての受講は固くお断り致します。
- ・喉の痛みがある方。
- ・咳が出ている方。
- ・だるさ（倦怠感）や脱力感がある方。
- ・息苦しさ（呼吸困難）や息切れがある方。
- ・吐き気、嘔吐、下痢、味覚と嗅覚の変化といった症状がある方。
- ・新型コロナウイルス感染者と 2 週間以内に濃厚接触した可能性がある方。
（濃厚接触者の定義は、発症から 4 日前までに、感染者と 1m 以内で 15 分以上の会話及び接触をした人とされています。）
- ・当日、受付での「体温測定」で発熱が認められた場合は、感染症の疑いを十分に考慮し受講をお控え頂きます。

○期間中は、以下の「感染予防対策」を講じます。

- ・3 密（密閉、密集、密接）を避ける工夫。
- ・「手洗い、うがい」の励行。
- ・「アルコール消毒液」の設置。（玄関、各部屋、エレベーター前、大広間、風呂、食堂など）
- ・部屋の「換気」の実施。（30 分に 1 回）
- ・「マスク」着用の義務。（食事、入浴時以外）※1 日 2～3 回マスクを替えることが望ましい。
- ・十分に対人距離を確保する。（受付、朝夕おつとめ、講話、食事、入浴、グループタイムなど）
- ・グループタイムでは「フェイスシールド」着用。
- ・「食事」の時は、間隔を開けて座り、会話を控える。
- ・「検温」の実施。（毎朝夕の 2 回）
- ・「消毒作業」の実施。（ドアノブや手すり、エレベーターや洗面所、トイレ等々）
- ・期間中に、発熱、息苦しさや倦怠感、咳や咽頭痛などの症状が出た場合は、常駐している看護師の判断の下、「詰所待機」（自宅待機）をして頂きます。その際、迎えや通院などの世話取りは各直属でご協力お願い致します。
- ・就寝は 1 人一室とする。ただし、女性に限り 2 人部屋を希望する場合は、あらかじめ学生担当委員会事務局へご連絡ください。

何か不明な点、質問などあれば、学生担当委員会事務局 (Tel:0743-63-2489) までご連絡下さい。